

株式会社precog

事業報告書

第16期

(2020年10月1日～2021年9月30日)

第 16 期 事 業 報 告

(2020年10月1日～2021年9月30日)

1. 現況に関する事項

(1) 事業の経過及び成果

◎主要な事業内容

- ・文化庁委託事業 バリアフリー型の動画配信プラットフォーム事業 (令和2年度文化芸術収益力強化事業)
- ・令和3年度 厚生労働省 障害者芸術文化活動普及支援事業 全国連携事務局
- ・THATRE for ALL 企画運営
- ・山吹ファクトリー観客創出プログラム「コネリング・スタディ」企画制作
- ・マリアン・ダイビング・リフレックス/ダレン・オドネル『私がこれまでに体験したセックスのすべて』企画制作
- ・森美術館「Meet the Artists」山本高之「イクトウス」企画制作
- ・森美術館 まちと美術館のプログラム「アート・キャンプ for under 22 Vol. 7 ヒューマン・ビギン:アシタナニスル?」企画制作
- ・アーティストプロデュース (岡田利規)

- ・一般社団法人チェルフィッチュの事務局運営
「消しゴム山」東京公演、「消しゴム畑」、チェルフィッチュ × Otagiri × 丹下紘希『アウトラップ(いかにも音楽的な語りのなかにもキラリと饒舌なシナリオ)』、「映像演劇」豊橋開催の制作等

- ・一般社団法人DRIFTERS INTERNATIONALの事務局運営
アジアの舞台芸術拠点のネットワーキング形成事業「Jejak-旅 Tabi Exchange」オンライン開催、Q/市原佐都子『妖精の問題』オンライン・アジアツアー、True Colors FASHION 身体の高多様性を未来に放つダイバーシティ・ファッションショーの制作等

- ・一般社団法人Pの事務局運営
神里雄大、マーク・テによる「南方から「歴史」を読み換えるリサーチ・コラボレーション」制作等

◎事業の経過および事業実施による成果(総評)

当社の主たる事業である、舞台芸術アーティストのマネジメントや、演劇作家・振付家等との国内外での作品制作・公演・イベント実施等の自主事業に加え、文化庁委託事業「文化芸術収益力強化事業」の採択をきっかけに、演劇・ダンス・映画・メディアアートの映像をバリアフリー対応付きでオンライン配信する動画配信プラットフォーム「THEATRE for ALL」を2020年2月に始動。パフォーマンスアーツのみならず、映画やメディア芸術など、80以上の映像コンテンツ全てに多言語字幕、手話、音声ガイドなど様々な情報保障付きで配信している。動画配信に関連し、作品への理解を深めるオンラインラーニングや、障害者のよりよい鑑賞環境を調査するLAB活動なども行っている。

厚生労働省 障害者芸術文化活動普及支援事業の全国連携事務局運営、東京芸術祭2021の広報チームへの参画、東京都歴史文化財団「クリエイティブ・ウェル・プロジェクト」「Cultural Future Camp: インクルーシブ・デザインで新しい文化体験を共創する」のPR・運営事務局など、官公庁や各種団体から委託を受ける機会も増えてきた。

この他、当社関連法人である一般社団法人チェルフィッチュ、一般社団法人DRIFTERS INTERNATIONAL、一般社団法人Pでは、事務局業務も継続して実施。一般社団法人DRIFTERS INTERNATIONALでは、落合陽一氏の演出で行われた「True Colors FASHION 身体の高多様性を未来に放つ ダイバーシティ・ファッションショー」の制作を担当。公演やイベント、配信におけるバリアフリー化

の取り組みの機会が増えてきている。

上記経緯をふまえ、芸術と福祉、芸術と教育など、活動分野の横断や、日本と海外を繋ぐ国境を越えた活動実績を生かしながら、芸術文化と社会を繋ぐ活動に重きをおいている。

(2) 財産及び損益の状況

(単位:円)

区分	13期	14期	第15期	第16期(当期)
売上高	68,024,158	113,238,079	113,224,349	539,750,813
経常利益	2,691,125	4,877,511	12,631,901	18,336,696
1株当たり 当期純利益	11,737	21,469	53,351	76,652
純資産	52,941,324	56,805,808	66,409,067	80,206,382
総資産	112,176,371	112,787,031	143,247,706	178,068,733

(3) 対処すべき課題

課題1: 若手アーティストの発掘

演劇カンパニー・チェルフィッチュの公演制作からはじまり、現在も同団体をはじめとしたアーティストの公演制作を行っており、また今年度は新規契約アーティストとの事業開発も進んでいるが、次世代の新たな若手アーティストの発掘・育成が不足している。

コロナ禍で舞台公演が中止になるなど発表の機会が減少している中で、舞台業界が落ち込んでいかないう、また当社の将来的な事業成長を支える意味でも、若手アーティストの発掘、成長を支えながらの創作支援が必要である。

課題2: オンライン事業の収益化とバリアフリー事業の継続

新型コロナウイルス感染拡大により舞台芸術作品の発表の場をオンラインにも広げてきたが、アーティストごとの表現上の課題や、作品にまつわる権利関係の処理も複雑であり、最適なビジネスモデルを編み出すには至っていない。また、自主事業としてバリアフリー型の配信プラットフォームも運営を開始したが、障害当事者も含めたインクルーシブな独自のコミュニティ醸成は課題となっている。今後も福祉分野・芸術分野・教育分野等の関係団体との関係構築や情報発信を継続し、当事者と健常者の両方の視聴者はもちろん、協賛金の提供者など含めた協力者を増やしていくことが必要である。

課題3: 社内の人材育成・多様な働き方を許容する管理体制の構築

リモートワークが進み、オンラインで情報交換をすることが社内では主軸のコミュニケーションとなっている。子育て世代や都内以外の土地に住まうスタッフにとっては仕事がしやすい環境である反面、若手スタッフ(特に新卒・新規採用など)にとっては、課題の把握、上司との質問しやすい関係性の構築が課題となっている。今後はオンラインを軸にした場合のチームワークの組み方、オンラインとオフラインを活用した社内コミュニケーションや指導方法の最適化や業務管理方法の改善が必要となる。

(4) 主要な事業内容

文化庁委託事業 バリアフリー型の動画配信プラットフォーム事業（令和2年度文化芸術収益力強化事業）

■プロジェクト期間

2020年9月～2021年3月

■プロジェクト体制

文化庁 令和2年度戦略的芸術文化創造推進事業『文化芸術収益強化事業』バリアフリー型の動画配信プラットフォーム事業

主催:文化庁、株式会社precog

運営:THEATRE for ALL 事務局(株式会社precog)

THATRE for ALL

■プロジェクト期間

2021年2月～(継続中)

■プロジェクト体制

主催:株式会社precog

■関連リンク

公式サイト:<https://theatreforall.net/>

山吹ファクトリー観客創出プログラム「コネリング・スタディ」企画制作

■プロジェクト期間

2020年4月～2021年3月

■プロジェクト体制

主催:株式会社precog 山吹ファクトリー

助成:公益財団法人セゾン文化財団

マリアン・ダイビング・リフレックス/ダレン・オドネル『私がこれまでに体験したセックスのすべて』企画制作

■プロジェクト期間

2020年3月～2021年4月

■プロジェクト体制

<京都公演>

主催: KYOTO EXPERIMENT

共催: 日本財団 DIVERSITY IN THE ARTS、株式会社 precog

後援: カナダ大使館

助成: 文化庁文化芸術振興費補助金(国際芸術交流支援事業独立行政法人日本芸術文化振興会、一般財団法人地域創造 [IntergenerationalThinking-世代間の対話])

協力: 特定非営利活動法人シアター・アクセシビリティ・ネットワーク(TA-net)、バリアフリー映画鑑賞推進団体シティ・ライツ、合同会社Chupki

<東京公演>

主催: 日本財団 DIVERSITY IN THE ARTS、株式会社precog

後援: カナダ大使館

助成: 公益財団法人東京都歴史文化財団 アーツカウンシル東京

協力: 特定非営利活動法人シアター・アクセシビリティ・ネットワーク(TA-net)、バリアフリー映画鑑賞推進団体シティ・ライツ、合同会社 Chupki、たなか舞台芸術スタジオ、KYOTO EXPERIMENT

会場協力: 株式会社ワコールアートセンター

■関連リンク

公式サイト:

京都公演:<https://kyoto-ex.jp/shows/2021s-mammalian-diving-reflex-darren-odonnell/>

東京公演:

<https://truecolorsfestival.com/jp/program/all-the-sex-i-ever-had-mammalian-diving-reflex-true-colors-dialogue/>

森美術館「Meet the Artists」山本高之「イクトウス」企画制作

■プロジェクト期間

2021年6月～8月

■プロジェクト体制

企画: 森美術館ラーニング、株式会社precog

企画協力: 日本財団 DIVERSITY IN THE ARTS

協力: ゲーテ・インスティテュート 東京

助成: 日本財団、公益財団法人東京都歴史文化財団 アーツカウンシル東京

主催: 森美術館、株式会社precog

■関連リンク

公式サイト

森美術館: <https://www.mori.art.museum/jp/learning/4742/index.html>

THEATRE for ALL 作品ページ: <https://theatreforall.net/movie/ichthys/>

森美術館 まちと美術館のプログラム「アート・キャンプ for under 22 Vol. 7 ヒューマン・ビギン: アシタナニ
スル?」企画制作

■プロジェクト期間

2021年6月～8月

■プロジェクト体制

企画: 株式会社precog、森ビル株式会社、森美術館ラーニング

企画協力: 日本財団 DIVERSITY IN THE ARTS

助成: 日本財団、公益財団法人東京都歴史文化財団 アーツカウンシル東京

主催: 株式会社precog、森美術館、森ビル株式会社

■関連リンク

公式サイト

森美術館: <https://www.mori.art.museum/jp/learning/4742/index.html>

アーティストプロデュース

岡田利規: TRIAD DANCE PROJECT「ダンスの系譜学」振付、『未練の幽霊と怪物—「挫波」「敦賀」—』脚本・
演出、歌劇『夕鶴』演出等

一般社団法人チェルフィッチュの事務局運営

「消しゴム山」東京公演、「消しゴム畑」、チェルフィッチュ × Otagiri × 丹下紘希『アウトラップ(いかにも音
楽的な語り)のなかにもキラリと饒舌なシナリオ』、『映像演劇』豊橋開催の制作等

一般社団法人DRIFTERS INTERNATIONALの事務局運営

アジアの舞台芸術拠点のネットワーキング形成事業「Jejak-旅 Tabi Exchange」オンライン開催、Q／市原佐都子『妖精の問題』オンライン・アジアツアー、True Colors FASHION身体が多様性を未来に放つダイバーシティ・ファッションショーの制作等

一般社団法人Pの事務局運営

神里雄大、マーク・テによる「南方から「歴史」を読み換えるリサーチ・コラボレーション」制作等

(5) 事務所、従業員の状況

主たる事務所	〒152-0022	東京都目黒区柿の木坂一丁目24番15号
--------	-----------	---------------------

従業員	アーティスト事業部	9名
	バリアフリーコミュニケーション事業部	16名
	アドミニストレーション部(管理部門)	5名

2. 株式に関する事項

氏名	持株数	株式持株比率
有光茜	180	100%

3. 役員に関する事項

役員の名氏及び職制上の地位及び担当

地位	氏名	担当	重要な兼職
代表取締役	有光茜	経営計画	一般社団法人P代表理事 一般社団法人DRIFTERS INTERNATIONAL理事

以上